

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 2月 3日
住 所 埼玉県日高市新堀858番地
県内企業等の名称 株式会社 ノア
代表者役職 氏名 代表取締役 野村 成良

株式会社 ノア

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「新しい学習環境づくり」というポリシーで、提案性の高い商品を開発している。学校備品の修繕を主たる生業にしているため、修理による環境負荷の軽減と教育予算の軽減を实践できる立場。製品の主な材料であるプラスチックや木材は近年のイノベーションにより環境負荷の少ないものに変更可能となっており、これらの変革を意識的に実践してSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX化の促進により、コピー用紙の削減をするとともに、LED化などにより、エネルギー使用量を削減する。 <(現状値)2021年の数値> ①コピー用紙使用枚数:50,000枚/年 ②エネルギー使用量:5,200kwh/年 ③LED化率:50%	<2030年に向けた指標> ①20,000枚/年 ②3,500kwh/年 ③95% <取組開始3年後に向けた指標> ①40,000枚/年 ②4,000kwh/年 ③80%
社会	社員のQOL向上として、有給休暇取得を促進するとともに、日本赤十字社埼玉県支部に寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①有給休暇取得日数:5日/年 ②寄付金額:2万円/年	<2030年に向けた指標> ①10日/年 ②10万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①7日/年 ②5万円/年
経済	引出しと机天板製造の際に使用している原料を再生材料に切り替える。 <(現状値)2021年の数値> ①再生プラスチック導入率:5% ②再生木材使用率:10%	<2030年に向けた指標> ①20% ②30% <取組開始3年後に向けた指標> ①10% ②20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。